

令和7年度第2回 JCHO 埼玉メディカルセンター地域医療協議会議事録

- 日 時：令和8年3月3日（火）14：00～14：40
- 場 所：JCHO 埼玉メディカルセンター附属老人保健施設 会議室
- 議 題：1.病院概況報告
2.地域医療連携室からの報告
3.災害対策合同訓練について
4.その他

- 出席者：阪 正晴（浦和医師会副会長:医師会代表）
伴 茂之（浦和医師会副会長:医師会代表）
堤 俊太郎（さいたま市保健衛生局保健部地域医療課長:行政代表）
三浦 正稔（さいたま市保健衛生局保健部地域医療課主幹:行政代表）
児玉 隆夫（JCHO 埼玉メディカルセンター院長）
久保 典史（JCHO 埼玉メディカルセンター副院長）
今川 正三（JCHO 埼玉メディカルセンター事務部長）
永井 玲子（JCHO 埼玉メディカルセンター看護部長）
（事務局）
総務企画課、地域連携室
- 欠席者：小嶋 一晃（NPO 法人さいたまユースサポートネット:患者代表）
鴨志田 新一（埼玉県立常盤高等学校長:地域代表）

- 院長挨拶

1. 病院概況報告

- ① 当院の特色及び現状
- ② 機関の指定・認定
- ③ フロアマップ、職員数
- ④ 外来（31 標榜診療科）、入院（許可病床数 395、稼働病床数 371）
- ⑤ 診療科別 1 日平均患者数（入院・外来）
- ⑥ 診療圏（地区別）来院患者割合、近隣医療機関
- ⑦ 救急車の受入件数について

（堤委員）

全国の病院がほぼ赤字という中で、市内の患者の取り合いになっているのではないかと思います。浦和医師会の病診連携を活用して、院長が自らトップセールスをされている記事を見ましたが、患者獲得のための取り組みを教えてください。

(児玉院長)

実は、それ程患者の取り合いにはなっていません。患者数としては恐らく市内のどこの病院も適正数の患者を診ていると思います。ただ、診療報酬が低すぎるだけで赤字ということなので、各病院も患者をこれ以上取れないってところまで患者は増えているのではと思います。当院では、外科系で特色のある治療をして行こうと手の外科センター、脊椎脊髄病センターを立ち上げています。今までこの2つの分野の患者は都内へ流れていたけれど、都内への流れを食い止めようと考え、それが結構食い止められてきており患者が増えています。結石センターの方も動ける方が多いことから、都内に流れていたけれど、ある程度さいたま市内で食い止めることが出来ていると思います。また、ダビンチは、強力なツールでロボット手術が出来るということで医師会からも評判が上がってきています。外科、泌尿器科に対する紹介が少しずつ増えてきていて、今までは内科中心の病院で外科系が少し弱かったので、てこ入れして特色を出すようにしています。さいたま市内での取り合いというよりは、都内に流れていた方を取り戻すという感じでやっております。

(阪委員)

経営は、最初にお話しされた通り、消費税を含めて経費が掛かりますよね。近隣のどこの病院も以前より収入は上がっているけど、それ以上に経費が増えているようです。救急車については、市内の病院で取り合いになっていると思われそうです。近隣病院では救急搬送から入院となる方の割合が高いため、応需率を上げるようしていて、メリットがあるのかなと思われそうです。

(児玉院長)

救急搬送は年間約 8,000 件の依頼に対し、応需が 50%程度となっていて、応需率を増やす余地はあるんですけど、当院そのものが救急外来を中心にやっていくような構造になっていません。構造的に救急外来のスペースが限られているので増やすのは難しく、どうしていいかわかりません。

2. 地域医療連携室からの報告（コロナ前 2019 年及び直近 3 年間）

- ① 紹介患者数の推移
- ② 浦和医師会紹介患者数の推移
- ③ 地域包括ケア病棟転院相談件数の推移

委員の方からのご意見は特になし。

3. さいたま市浦和区災害対策合同訓練について

- ① 2025 年 11 月 15 日（土）8：30～12：30 に合同訓練を実施。

- ② 訓練の目的、災害想定
- ③ 合同訓練の課題等
- ④ 合同訓練の総評・まとめ

委員の方からのご意見は特になし。

4. その他

(伴委員)

先日の夕方、定期的に診ている方が、足が動かなく呂律が回らないと来院されて、脳梗塞だと思いきうちにこちらに連絡して救急外来で取っていただき CT を撮ったら硬膜外血腫だったんですね。こちらでは診れないということで市立病院に送っていただいたのですが、元気に退院してきました。診ていただいたのが夕方だったので本当に助かりました。

(児玉院長)

もちろん診るスペースがあればお受けしています。医者数は十分にいるようで割と手が埋まってしまっているという感じです。手が空いている場合は診るようにしています。

(三浦オブザーバー)

ケアマネ（介護支援専門員）の不足について、何か努力しているとか、考えていることがあれば教えてください。

(今川事務部長)

ケアマネは、看護師で資格を持っている人が結構いて、ケアマネが出来た時に看護師に沢山取っていただいたので、そういった方に声掛けをしてもらっています。また、ご近所でもいないか聞いていますけれど、全く来ません。派遣会社へお願いしても、それでも来ません。職員にも知っている人いたら紹介してくださいと言っているんですけど、何処に聞いても来ませんという状況です。

(児玉院長)

医療職は、充足しているけれど福祉職は結構大変です。特に老健の職員が不足しているという状況です。

(児玉院長)

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございました。
今後も年2回開催したいと思えます。

以上